

令和5(2023)年度
大阪市立
晴明丘小学校

教育目標

- (1)相手の立場を尊重し、共になかよく生き抜く子ども
- (2)正しい判断力と実践的行動力をもった子ども
- (3)心も体もたくましく最後までがんばり通す子どもを育てる

重点目標

心豊かにいきいきと活動する「丘の子」を育成する

校訓

なかよく
正しく
たくましく

大阪市教育振興基本計画

基本理念

全ての子どもが心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓く力を備え、健やかに成長し自立した個人として自己を確立することをめざします。あわせて、グローバル化が進化した世界において、多様な人々と協働しながら持続可能な社会を創造し、その担い手となることをめざします。

1. 安全・安心な教育の推進

①安全・安心な教育環境の実現

- いじめへの対応
- 不登校への対応
- 防災・減災教育の推進
- 安全教育の推進

②豊かな心の育成

- 道徳教育・キャリア教育の充実
- 人権を尊重する教育の推進
- インクルーシブ教育の推進
- 多文化共生教育の推進

2. 未来を切り拓く学力・体力の向上

③幼児教育の推進と質の向上

④誰一人取り残さない学力の向上

- 言語活動・理数教育の充実
- 「主体的・対話的で深い学び」の推進
- 英語教育の強化

⑤健やかな体の育成

- 体力・運動能力向上のための取組の推進
- 健康教育・食育の推進

3. 学びを支える教育環境の充実

⑥教育DX(デジタルトランス
フォーメーション)の推進

⑦人材の確保・育成としなやかな組織づくり

- 働き方改革の推進
- 教員の資質向上・人材の確保

⑧生涯学習の支援

⑨家庭・地域等との連携・協働した
教育の推進

- (1) 全教職員が情報を共有し、組織的な体制で指導する。
- (2) 発達段階に応じてSSTやキャリア教育を実施し、自尊感情を高め、互いに認め合う集団を育成する。
- (3) 児童会活動を中心に、自分ができることに積極的に取り組むことで、多くの達成感を体験させ「学校が楽しい」と思える児童を育成する。
- (4) 学校生活だけでなく将来にわたっての基本となるルールの大切さをきめ細かく指導する。(学校安心ルール)
- (5) いじめ基本方針に基づき、いじめの未然防止・早期発見・早期解決を図る。
- (6) 「心の天気」を活用し、子どもとの対話を大切にし不登校の未然防止に努める。
- (7) 読書量を増やし、読書の質を高める工夫をする。
- (8) 計画的に避難訓練や防災減災教育を行い、非常災害時の行動について理解させる。
- (9) 学校ホームページの充実を図り、様々な学校の様子を配信し「開かれた学校」を創造する。

- (1) 学年・学級の実態に応じた学習形態や学習方法を工夫し基礎学力の向上を図る。
＜習熟度別少人数・T・T・教科担任制・ICT機器の活用・ユニバーサルデザインの活用など＞
- (2) 各教科に応じた話し合い活動を充実させ、自分の考えや思いを伝えたり、意見を聞いたりできる力を育てる。
- (3) 積極的に公開授業を行い、指導方法の改善や工夫、授業におけるICTの効果的な活用方法等について共有する。
- (4) 学年の発達段階に応じたためあてを設定し、体力・運動能力の向上に努める。主に跳躍力の向上を目指し授業方法を工夫する。身体の各部に注意しながら、ラジオ体操を学習に取り入れる。
- (5) 発達段階に応じた食に関する指導を行い、バランスの良い食事と健康な体との関係について関心を持たせる。
- (6) 「ユネスコスクール」として、ESD(持続可能な開発のための教育)を意識した教育活動を実践する。学校行事も「ユネスコスクール」としての取り組みを工夫し、児童に多面的・総合的に考える力、コミュニケーション能力、進んで参加する態度を育てる。